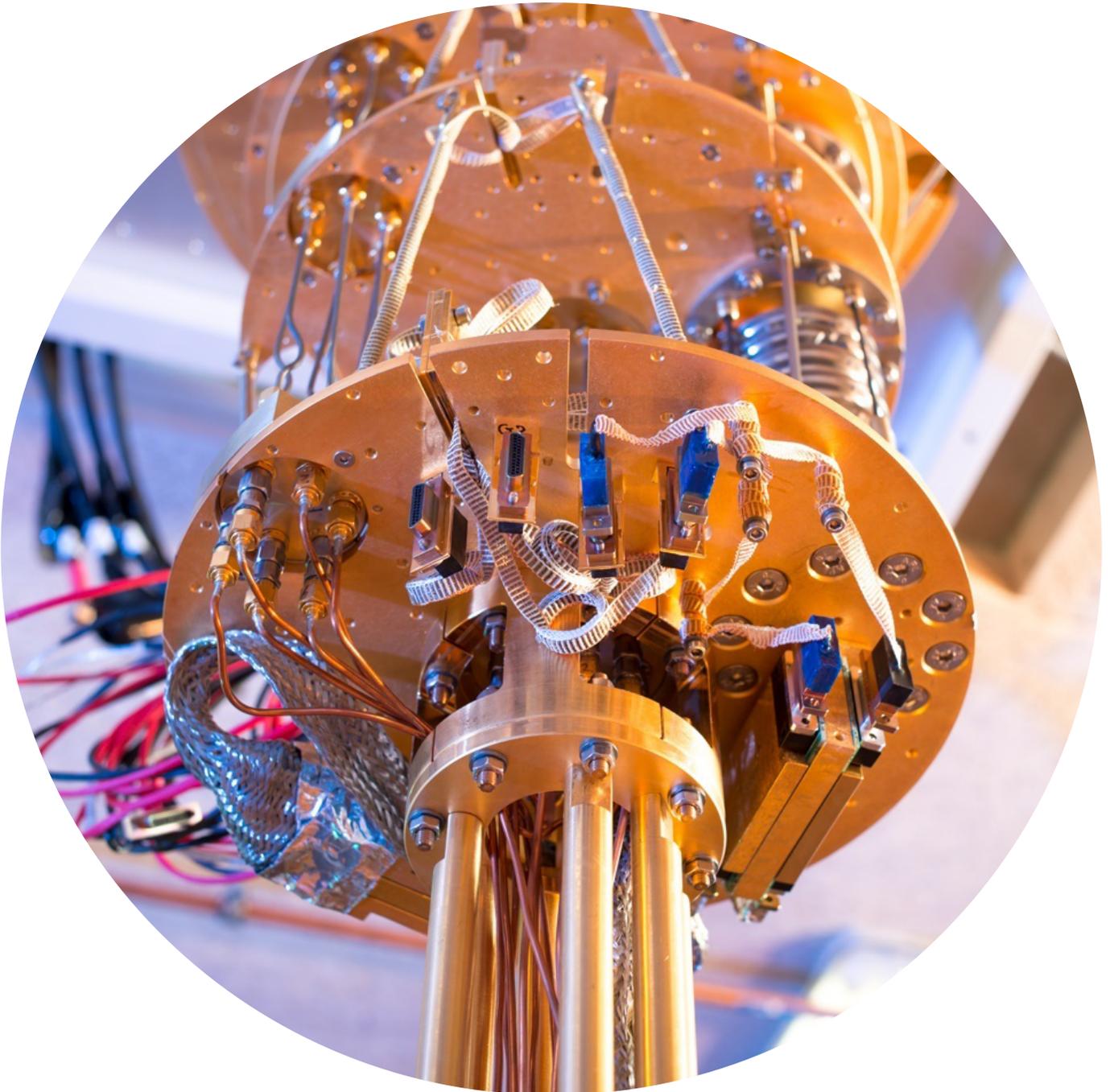


オランダの量子技術

最先端のイノベーターが集まる
世界有数のハブ

INVEST IN
Holland



オランダで量子ビジネスを加速化

世界で量子技術の可能性の試みが続く中、オランダは欧州の量子分野とそれを越えた分野のイノベーションを推進することに注力しています。量子コンピューティング、ネットワーク、センサー、シミュレーターを利用することで、先進的な企業は、現代の銀行取引から医療まで、さまざまな業界の重要なプロセスを新しい方法で行えるようになりました。世界の量子市場は2040年までに€300~890億に達すると予測されており、オランダはこの有望な技術の最先端で確固たる地位を築いてきました。

量子技術のためのダイナミックなエコシステム

欧州の中心に位置するオランダのダイナミックな先端技術エコシステムは、量子技術を新たな高みに押し上げる独自の知的クラスターを育成しています。オランダの教育システムと起業家精神による環境によって、世界中から優秀な人材が集まるのに加えて、この分野の研究開発に、国は€6億1,500万の公的資金を割り当てており、量子技術の飛躍的進歩に理想的な条件が整っています。

この結果、量子技術の新発見と応用を推進しようとする国際企業にとって、オランダは最高の拠点となっています。協力的なオランダのネットワークと研究イニシアチブが、最先端の量子力学において研究機関と企業の連携を促進しています。

5つのイノベーションハブによって全国に広がるネットワークが世界に影響をもたらす

オランダは、Quantum Delta NL (QDNL) というプログラムを通じて量子エコシステムへの投資を行っています。このプログラムでは、研究開発の奨励、企業と起業家の支援、才能ある人材の育成、社会へプラスの影響を及ぼす量子の活用に取り組んでいます。QDNLは、つながり合う5つのイノベーション・ハブによって支えられています。それぞれが独自の強みを持っていますが、量子イノベーションを促進するという共通の目標によって結びついています。

デルフトは、数十年にもわたって構築されてきた地域独自の量子エコシステムがあることで有名です。QuTechを中心とするQuantum Delftは、科学者、技術者、経営者たちが量子技術の新たな可能性に向けて、その基礎を築く注目の場所です。

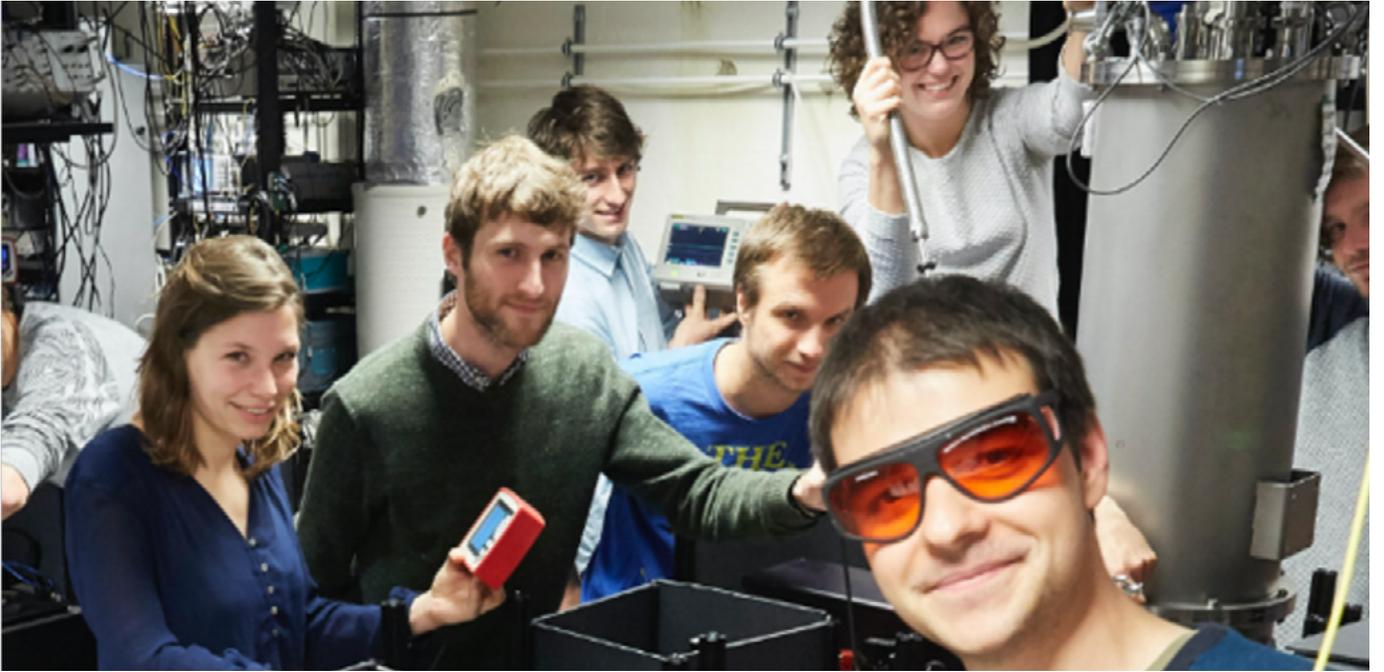
アイントホーフェンは、欧州で最も革新的な先端技術地域の1つであり、ブレインポートエコシステムの中心地です。ここでは、アイントホーフェン量子材料技術センター (QT/e) が核となり、量子力学的に可能な技術を実装するための取り組みが行われています。

社会的な強い関心が、量子アプリケーションにおけるライデンの進歩を支えています。Quantum Delta Leidenは、量子アルゴリズムの設計から、現実社会での実装まで、あるいは、量子と社会の相互作用から、業界パートナーごとにカスタマイズされたアプリケーションまで、さまざまな専門知識を提供しています。

オランダ最大の学術用クリーンルームがあるトゥエンテ。ここでは量子アプリケーションのために、ナノテクノロジーを開発するイノベーションの先駆者のような機能を果たしています。量子エレクトロニクスとフォトンクスを中心に技術の向上を促進する環境が整っています。

「量子技術は有望な技術分野であり、オランダには“イノベーションを加速させる”世界有数の研究施設があります。ここへ科学者、研究者、起業家、経営者が集まり量子技術の応用を推進しています」

— オランダ経済・気候政策省大臣 ミッキー・アドリアンセンス



アムステルダムでは、研究者と企業が協力し、使用事例の特定、プロトタイプの開発、市場導入のための戦略的ロードマップの作成まで、量子技術を実用化する取り組みが行われています。オランダ首都にあるエコシステムであり、またその中心的プレイヤーのQuSoftを擁するQuantum Amsterdamは、量子ソフトウェア、センシング、シミュレーションを探求する企業にとって最適なゲートウェイです。またフィンテック企業においては、人工知能(アムステルダム・サイエンスパーク)、ブロックチェーン(オランダ・ブロックチェーン連合)、サイバーセキュリティ(ハーグ・セキュリティ・デルタ)などにおける官民連携プロジェクトの恩恵を受けることが可能です。ABN Amro Bank、ING、Rabobankなどの金融セクター企業は、多くの提携施設を持っています。

量子の未来を創造する適切な人材

量子の未来を創造するというオランダの取り組みの中心には、高度なスキルとイノベーション志向が強い、人材プールが存在します。この急速に変化する業界の新たな担い手、専門家を育てるデルフト工科大学、アムステルダム大学、ライデン大学、トゥエンテ大学、アイントホーフェン工科大学などの学術機関は、研究開発を促進するための基盤となっています。

研究、開発、市場導入等のネットワークにつながるエコシステム、専門知識、高いスキルを持った人材に恵まれたオランダは、未来のテクノロジーに向けて量子力学を飛躍させるため、その環境を用意しています。





オランダでの事業拡大支援

インベスト・イン・オランダ(Invest in Holalnd)とは、オランダ経済・気候政策省が運営する実務機関、オランダ経済・気候省 企業誘致局(NFIA)と、各地域の経済開発機構や複数の大都市によって成り立つ全国ネットワーク組織の名称です。イノベーション、デジタルイゼーション、サステナビリティ(Co2削減、ESGなど)を軸に、オランダの主要産業の中でも特に世界の社会課題解決に意欲的な外国企業を対象に、専門家による個別のサポート、ガイドライン、プログラムのご紹介や団体/組織/パートナーとのコネクションを繋げるなどのサービスを秘密厳守、無償にて提供し、外国企業のオランダでの事業を成功へと導く各種支援を行っています。

- 情報提供やアドバイス
- 官民パートナーシップの紹介
- 関連するパートナーの紹介や関係づくり
- 適切な箇所へ意見の伝達
- ネットワークの活性化

オランダでのビジネスチャンスについて、まずはご相談ください。
japan.investinholland.comからも詳細をご覧ください。